

真蛇子の2003国語ソング三部作・最終完結弾

LET'S SING ぼきやぶらりー

作詞作曲：尾西 真蛇子（おさいまだこ）



G C G D 7
1. 歌って「あくび」する君 情けかけたら 「立身」出世
歌の部首名 (情けは人のためならず) 情の部首名 (りっしんべん) (四字熟語)
G C G D 7 G
それでもこの世は「無常」 祸福はあざなえる「縄」のごとし
(人生のはかないこと) (「人間万事塞翁が馬」と同じ意味)

G C G D 7
この世を「客観」視すれば 雪崩が起きるほど 「主観」的
(個人の考えにとらわれない。対義は主観) (読み方: なだれ) (前述の語の対義語)
G C G D 7 G G 7
頭痛が痛いって 支離滅裂 発想切り換えて
(表現のおかしさ) (滅茶苦茶という意味)

C G D 7 G
さび LET'S SING ぼきやぶらりー 言葉の力は 語彙の力
(芭蕉の精神わび・さび) C G D 7 C G
LET'S SING ぼきやぶらりー 君の人生 空前絶後の前途有望
(過去にも未来にも例がない四字熟語) (反対は多難)

G C G D 7
2. 誘惑に負けるな 言葉の罠に 口車に乗るでない
(まんまとだまされるという意味)
G C G D 7 G
口から先に生まれた人の 齒に衣着せぬ物言いに
(とてもおしゃべりのこと) (ずばずば言う人)
G C G D 7
君は優柔不断に 付和雷同 たちまち 背水の陣になって
(決断力に乏しいこと) (すぐ相手の意見に従うこと) (四面楚歌も「史記」から生まれた。絶体絶命のピンチ)
G C G D 7 G G 7
泣いて馬謖を斬られ 後の祭り 結果 後悔先に立たず
(規律を守るために大事な部下を殺す) (後で悔やんでも仕方ない) (原因の対義) (前に後悔してれば失敗しないよ)

C G D 7 G
さび LET'S SING ぼきやぶらりー 言葉の力は 語彙の力
(芭蕉の精神わび・さび) C G D 7 C G
LET'S SING ぼきやぶらりー やらなきや損だ 絶体絶命 危機一髪
(漢字注意) (漢字注意)

C G D 7 G
さび LET'S SING ぼきやぶらりー 言葉の力は 語彙の力
(芭蕉の精神わび・さび) C G D 7 C G
LET'S SING ぼきやぶらりー やれば幸せ 才色兼備だ 天命待て
(知性も美しさもある女性)
(人事を尽くして天命を待つ・という)

ごいごい (語彙語彙) いこか!

ことわざや慣用句などの語彙が約50収まっている。人にだまされないようにして生きる教えの唄!?